

【TOPICS】

【健康経営】 グループ対抗ウォーキングキャンペーンを開催しました

住友商事パワー＆モビリティ（SCPM）では、本年4月より、健康経営の施策の一環としてKENPOS(*)を導入し、健康活動にインセンティブを付与するなど、日々、健康を意識してもらえるように取り組んでいます。

(*)『KENPOS』は、株式会社イーウェルによる、従業員の健康情報管理、目標設定、行動記録のPDCAサイクルをまわらせるWeb・アプリサービスです。



10月は「健康強化月間」として、社員の健康維持・増進、社内コミュニケーション活性化のため、グループ対抗のウォーキングキャンペーンを開催しました。

参加申込してくれた社員 約 120 名を、過去の歩数実績を元に、事務局側で1グループ10名程度の12グループにわけ、10月の1ヶ月間、平均歩数を競い合いました。

1位になったグループは1日の平均歩数が10,000歩を超えるなど、歩くこと（健康）への意識が高まりました。

また、健康クイズ大会&ランチ親睦会や、NIGHT ウォーク&懇親会など、健康を意識しながら社員同士で交流できるイベントも開催し、コロナ禍以降、久しぶりに多くの社員が集まり、部署の垣根を越えてたくさんの笑顔の花が咲きました。



キャンペーン中は、社内で本キャンペーンが会話のきっかけになることも多く、グループメンバー同士はもちろんのこと、社内全体でコミュニケーションが増えました。

当社では、これからも、社員一人一人の「健康」を何よりも大切に想い、全ての社員がイキイキワクワク、心身ともに健康に働くことができるよう取り組んでまいります。